



認知症サポーター 養成講座



認知症は誰にでも起こりうる病気。だから認知症になっても、安心して暮らせる地域をつくるために、「あなた」にもできることがあります。それは、認知症を理解し認知症の人やその家族を温かく見守る応援者「認知症サポーター」になることです。

「認知症サポーター」とは、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り支援する者のことです。

「認知症サポーター」は決して、何か特別なことをする人ではありません。自分のできる範囲で活動したり、学んだ知識を友人や家族に伝えたり、認知症の人やその家族の気持ちを理解しようと努めることも、サポーターの活動のひとつです。認知症を正しく理解し、応援する人を育てる講座を開催します。お気軽にお申込下さい。



認知症サポーターってなに？

認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者です。

まちで困っている高齢のかたを見かけたらどうしますか

サポーターなら

こんにちは！
今日はどちらに
お出かけですか？
何かお困りですか？



サポーターでなかったら

何か困っていそう
だけど…
どう声をかけたらいい
のかわからないね。



【日時】 令和2年 3月 7日 (土)

13時30分 ~

【場所】 南城陽中学校

【講座の内容】

認知症キャラバン・メイトが講師をします。
認知症について90分程度お話しします。
受講者にはオレンジリングを配布します。

